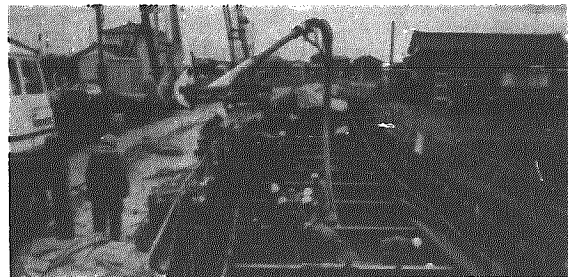


画どおりやられるのかどうか。完了の見直しは。町長 役場前の県道は商協があるため集荷時期が終わった段階で工事に着手したい。集中豪雨には小沼排水機の回復、都市下水路の促進を考



工事中の都市下水路

建設課長 都市下水路事業は五十二年度から着手し今年で十年目。現在まで認可されている事業費は二十億五千万円で消化した事業費は昨年度までに十億八千八百五十万円で進捗率は五三%となっている。今後の計画は六十年度はポンプ場内の内装工事と機械設備。六十一年度の一部使用開始をしたい。これは大野町裏近辺から役場付近までの下水を引張る予定。六十二年以降は事業認可の変更手続きが必要だが、善久方向から下排水工事に取組む予定である。しかし、国の財政が厳しく一期計画は五十八年が六十年にのび、二期も六十五年が目標ではあるが、現状ではなかなか予算がつかず達成はむずかしいのではないかとと思う。

他用途米不足は 政府に強く要望

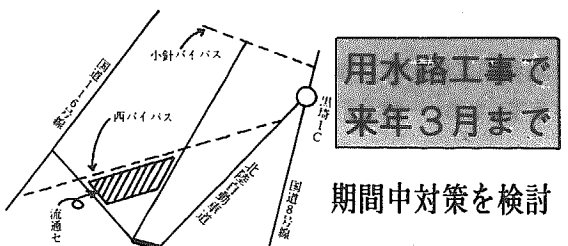
D議員 他用途米対策だが、これまで政府は「外米輸入は減反実施中であり考えられない」と言っていたが、韓国米の輸入問題が持ち上がった。農家、農協では他用途米を主食用米として買上げよと政府に迫ったが、政府は他用途米を主食に転用すると加工原料米が不足するので、加工原料米を二十万トンも集めるよう全国農協中央会に押しつけてきた。全国農協中央会が加工原料米を集められないと、農家は他用途米契約数量の八〇%を他用途利用米として出荷せざるをえないことになる。



農協倉庫の他用途米

本県は加工原料米の集荷は望めずほとんどの農家は他用途利用米として一万八千円の低価格で出荷する見込みと聞く。これでは加工用の安い米の供給責任を農家、農業団体がかぶることになる。また、来年以降も他用途米の生産が当然となって他用途米、原料米価格が何段階の米価を許してしまう。結果的に米作農家を破壊してしまう。町は農家、農業団体とともに力強く行動しなければならぬ。町の考えはどうか。①政府の米不足の責任を明らかにし、加工原料米を含むすべての米の供給責任を政府にとらせる。②他用途米と今回農協が出荷する農家保有米は、政府が食用米価格で買上げる。③米の生産計画は食用、加工用、備蓄用など国民の総需要を十分に満たし、減反見直しと大幅緩和をする。④米の輸入をやめさせ農産物の輸入自由化を阻止する。なお、本町の他用途米に関する情勢対応は。産業課長 米は国内で百分自給する計画だが、今回は加工用の原料米が急に不足したことでやむを得ない措置と受けとめてはいるが、いづれも国に対する重要な要望と思う。①米の不足については国の責任で必ず確保するように今後とも国県に強く要望したい。②今年の他用途米の食用買上げは現段階ではむずかしいと思う。今後は要望する。③最も重要な要望と思うが、農業団体と供に真剣に強く要望していきたい。④全国農協中央会が米の輸入を阻止するため、他用途利用米の確保に努力しているので、生産者の協力を求める。本町の他用途米は二千四百俵ほどである。

町道善久一北場線交通止め

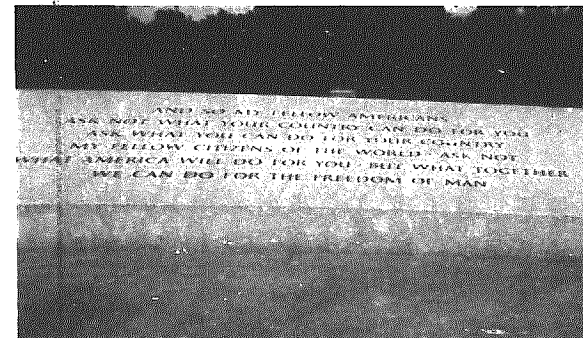


騒音、振動で問題となつて いる町道善久一北場線はわきの用水路工事のため来年二月まで全面交通止めとなる。この道路は流通センターや国道116号線への近道として交通量が增大している。町が九月七日に行った交通量調査では午前七時から午後七時まで十二時間の交通量は、六千三百九十四台のうち大型車、特殊車が約千二百台。沿線住民から道路規制が町、新潟西署、県公安委員会などに陳情されていた。九月議会の一般質問でも取り上げられた。このため、九月二十六日に中央公民館で町、住民、新潟西署、新潟市、流通センターの五者会議を開き、来年三月までの交通止めの間に規制などの対策を検討していくことになった。根本的対策は西バイパス、小針バイパスの整備だが、西バイパスの完成は十年以上先とみられ、小針バイパスは六十二年ごろの予定で、町では新潟市とともに早期完成を国県に要望していく考えである。

町長の日記

減妻次一郎

ワシントンは森と緑が三割で道路が二分の一という町である。ニューヨークとは違った特殊な町だ。有名なアーリントン国立墓地を見た。アメリカでは国立墓地が百六あり、その中の一つである。面積は百三十五万坪もあり今後四十年は大丈夫とのこと。暗殺されたケネディ大統領の墓を参拝した。石碑も建立されており碑文の内容を紹介すると「我がアメリカ国民へ。諸君の国が諸君のために何を為し得るか。諸君が諸君の国のために何を為し得るかを問いたまえ。我が友である世界市民諸君。



故ケネディ大統領の石碑

体格、体力、頭脳などあらゆる点から選抜されたエリート中のエリートなのだそうである。彼らは年中天候に関係なく一日も休まず、一時間交替で二十一步歩く。銃剣を付け護衛している。勤務年数は一年半という。国立墓地といつてもだれでも入れるものではなく、国家に功労があった人である。墓碑には功績が記されていた。歴史を証明し後世に伝え、国民に誇りを持たせようというものだろうか。それにしてもすべて埋葬のためか実にきれいに区画されている。アーリントン墓地は年々参拝者が増え、専用トレイラーも配置されている。しかし、見学中の私語は厳禁であった。

入札結果から 大野小プール—6650万円 寺地スポーツ公園—1900万円

工事名	工事業者	請負額	完工期限	入札日
町道裏堤防線 自歩道設置工事	(株)笠井組	11,100	昭和60年 1月7日	9月10日
町道金巻小平方線 特改四種工事	福田道路(株)	10,600	11月23日	〃
町道善久6号線改良工事	(有)江木組	6,950	12月18日	〃
町道教育センター脇線 道路補修工事	福田道路(株)	1,250	10月12日	9月13日
町道二ノ町石屋小路線 道路補修工事	(株)加賀田組	1,150	〃	〃
町道金巻線道路補修工事	福田道路(株)	1,000	〃	〃
大野小学校プール 建設工事	鹿島建設(株)	66,500	12月25日	9月8日
町道黒鳥中道線及び町道黒鳥11号線改良工事	(株)吉井組	6,200	1月16日	10月9日
町道寺地善久線舗装工事	(株)志賀組	4,650	12月7日	〃
小沼排水路改良工事	(株)樋口組	1,820	〃	〃
寺地スポーツ公園 建設工事	ソイル工業(株)	19,000	1月9日	10月12日
町道鳥原寺地線 道路設計委託	(株)新潟測量設計社	1,700	11月22日	10月9日

大野町商店街の活性化は 商店街がまず一致団結を



大野町商店街

E議員 今月シンコーストアが開店し、近日中にはウォエイもオープンする。町には大型店対策協議会と商調協があるが、商調協は五百平方メートル未満の店舗には法的根拠がないのに答申書を提出させられた。にもかかわらず、最後には何の話もなかったのはどういうことか。意味もなく商調協にいちいち諮問されるより、大型店対策協議会に商調協のメンバーを入れてよいのではないかと。ウォエイの排水対策は大丈夫か、今後、ウォロクが第一種大型店、二千三百平方メートル以上として出店すると聞くが、町はつかんでいるのか。大野町商店街は活性化の道を探ってきたが抜本的対策を見出せないでいる。行政の立場から施策はないものか。黒崎からほかの市町村へ出て行く企業がある。税金が高いのか。工業振興対策はあるのか。産業課長 五百平方メートル未満については商調協の手をわずらわせずに大型店対策協議会で処理していきたい。ウォエイの排水は、関係者、村は安い場合もある。土地改良区と話し合う。町長 大野町商店街はわたしも憂慮している。本町は新潟市に隣接しているため大変であるが、スーパーが進出してくるといことはそれだけ黒崎に消費力があることでもある。商店街がよしやろうと一致団結してほしい。ウォロクはまだ届けが出ていないが善久の名店街跡と聞いている。企業の誘致は雇用の増大からも重要と思っている。しかし土地が高すぎ、整地をして坪三万円でない工場は来ないようだ。町としては流通センターを中心とした用地の拡張がいちばん早いと思う。企業が移転するのは税金ではなく土地が高いため拡張できずに安い所に行くと思う。税務課長 本町はしてないが例えば工場誘致例で国定資産税を安くするよといった市町村は安い場合もある。

(以下次号)